

意見・提言等に対する回答

令和4年10月20日

あなたの声をお聞かせください 第12回議会報告会（令和4年5月開催）

議会運営委員会

	意見・提言等	回答
議運1	議員の定数は12名だが女性は1名なので、女性の議員を増やす必要がある。区長はゼロ。老人会は2名。	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェンダー平等の立場から、議会に限らず、あらゆる社会活動への女性などの参加機会を広げる必要があると考えています。 ・女性が参加しやすい社会づくりや障壁の排除など、議会としてできることを考えていきたいと思ひます。 また、住民に対する意識調査や意見交換の場なども必要かもしれません。
議運2	女性議員や若い議員がもっと増えるように考えてほしい。また女性の区長の誕生も考える時期に来ているのではないか。	
議運3	女性議員が少ない。もっと若い方にがんばってもらいたいで、何かを改善しなくてはならないのでは。私も女性に声をかけたけど、立候補に至らなかった。町長も女性区長の誕生を公約している？し、議会もがんばってもらいたい。	
議運4	議員は一生懸命活動されているが、どうしたら立候補者が増えるか。魅力ある議会とするにはどうすれば良いか。	<ul style="list-style-type: none"> ・議会の活動を積極的にお知らせすると同時に、議員の待遇や報酬などを議会と住民がともに考える機会づくりが必要と考えます。
議運5	議会は前回は無投票、いま2名欠員、女性1名。委員会の掛け持ちも多くて大変そう。議会や審議会における女性の比率拡大をしっかりとがんばってほしい。	
議運6	住民が参加する報告会も良いことだが、積極的に地域の行事や作業などに出向き、住民の声を聴いてもらいたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・議員個人としてはさまざまに活動していると思ひますが、議会として、出前講座などにも積極的に取り組みたいと思ひます。
議運7	意見交換会の出席者が少ないので、議員が積極的に集めてはどうか。議会に対する住民の関心が少ないのでは。	
議運8	以前の議会報告会は夜に開催されていたが、今の時期、時間帯は農作業の忙しい時期でもあり、時期と時間帯について検討願ひたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・年間の政策サイクルの点から5月下旬を開催時期としておりますが、ご意見を踏まえ、時期の変更や休日、夜間などの組み合わせも検討します。
議運9	地域の行事と重なったので参加者が少ない。農家にあっては、種まき時期と重なった。	
議運10	議会報告会の開催時期について、5月の末は草刈りとか苗の世話とかけっこう忙しい。	
議運11	報告会の参加者が少ないのはもったいない。報告テーマや提案テーマを決めて広報してみるとか。	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ別開催を試行した時期もありましたが、あまり盛り上がりませんでした。今後、先進地の開催事例も参考にしながら、開催方法の改善をはかります。

建設経済委員会

	意見・提言等	回答
建経1	大刀洗川の改修工事を早くしてほしい。昨年は200mしかできていないので、こちらまで来るのに時間がかかる。	建経1～4 大刀洗川改修関連
建経2	野間橋近くの増水の対応を。	
建経3	大刀洗川の浚渫のスピードアップを。ひばり橋近くは浚渫をすると法面が倒壊する恐れがあるので対策を。	<ul style="list-style-type: none"> ・大刀洗川の改修は河川管理者である県において、下流より順次整備が進められています。併せて流れを阻害する土砂の堆積や草木の除去は必要に応じて実施されています。 また、「大刀洗川改修促進期成会」において下牟田橋上流付近に調整池の設置を検討する旨の説明を受けています。改修が完了するまでには時間と費用を要するものと考えますが、議会としても町と一体となって事業促進を働きかけていきます。
建経4	大刀洗川沿い[北鷓木地区]の草木の除去をしてほしい。なお、6月には役場と現地立会を予定。	
建経5	赤司地区から中川区を通って県道鳥栖朝倉線に接続する町道において、通過車両がスピードを出すので危険である。速度を抑制する策を講じてほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・現在30kmの速度制限が行われていますが、さらに路面標示などで注意喚起を促すなど警察との協議を進めるよう町へ働きかけていきます。
建経6	【西大刀洗区】家の近くのT字路の見通しが悪いので、カーブミラーを設置してもらいたい。子どもの自転車の運転マナーが悪い。 【富多】家の前がカーブになっているので、危ない。注意喚起するような標識などを設置してもらいたい。以前、点いていた防犯灯（水銀灯）が壊れている。周りが暗いので困る。	
建経7	交通安全。横断歩道もきれいにひいてもらいたい。大堰駅前踏切の説明会に参加したが、その後どうなるのかよく分からなかった。丁寧に説明を。	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全施設等の整備は上記同様。 ・大堰駅前踏切交差点改良については、県土整備部のホームページに令和4年度新規事業着手箇所とし掲載されており、事業年度（R4～8年度）、事業費などが記載されています。今後具体的な計画内容などが示されると考えますが、議会としても町と一体となって整備促進に努めていきます。
建経8	大堰駅の踏切交差点の改良はどうなっているのか。	
建経9	水路の仕切弁が落ち込んで、激しい音がしているので、修理をしてほしい。	建経9～10 水道施設関連
建経10	下高橋交差点から東へ向かう県道鳥栖朝倉線の鷓木橋付近に埋設されている水道施設の仕切弁が沈下しており、ガタガタと通過車両の音がやかましい。	
建経11	【北鷓木】中央水路が狭くて7割から8割の水が集まって溢水する。いままでは田んぼで吸収できていたのが捌けなくなった。町の計画も抜本的に見直してもらえないか。今は小郡の池に流れているが大刀洗川に流し込みを増やすとか。町にも要望しているが。	<ul style="list-style-type: none"> ・最近では異常な雨の降り方が多く、いたるところで内水氾濫が生じている状況にあると考えます。当該箇所を含め内水の排水対策をどうしていくかなど雨水排水計画の策定が必要と考えますので、議会としても町へ強く働きかけを行っていきます。

建経12	北山隈の水路、ふたを被せていない箇所が2カ所あり、自分たちで掃除しているけど大変。改善できないか。	・水路の改修や蓋掛けなどの地域要望は、行政区でまとめ区長要望として町へ提出し、優先度の高い箇所から順次整備が進められています。したがって、当該箇所の現状を町へ伝え、対応を求めていることになると考えます。
建経13	子どもの通学時の見守りをしているが、アリスさんの所の横断歩道を本郷方面に少し動かしてもらいたい。この場所は過去に2回も事故があり危険なので、以前も要望したが規則に縛られ対応されない。安全保護を優先して取り組んでもらいたい。	建経13～16 交通安全施設整備関連
建経14	危険な通学路が多い。雨の日に傘をさすと特に危ない。国道や県道などの管轄はよく分からないが、通学路の安全をお願いしたい。アリス前の横断歩道の設置をお願いしたがうまくいかない。	
建経15	アリスの前で見守りをしています。横断歩道の変更を要望したら変更できないということで、「危ないなら横断歩道を無くそう」と言われました。決まりが優先か人の命が優先かで判断して改善して欲しい。	
建経16	前回に出た道路の白線と黄線ですが、黄線ではなくグリーンゾーンです。消えかかっているところを早急をお願いしたい。	
建経17	草木の繁茂があり危険なところもある。 ドレミ食堂付近の県道の横断歩道付近の横断用の旗を入れる筒が危険である。 通学路の問題解消のために、ふるさと応援基金の活用を。	・通学路の危険な箇所などは区長及び町へ連絡し、早急な対応を求めることになると考えます。議会としても通学路の安全確保は最重要と考えますので、町へ予算の確保など働きかけていきます。
建経18	流通倉庫が建つということが中学校通学路。対策を。町に意見を出している。中学校は通学路を設定していない？ミニストップ交差点も死亡事故があつてやっとなら信号がついた。	・通学路の危険な箇所などは区長及び町へ連絡し、早急な対応を求めることになると考えます。 また、開発行為の許可においては、前面道路からのセットバックなど許可基準が適用されます。当該箇所の前面道路は県道本郷基山停車場線であり、大刀洗町も本年7月に「整備促進期成会」へ新たに加入したので、その中でも町、議会一体となって道路・歩道設置などの整備促進を働きかけていきます。
建経19	本郷ミニストップ店の北側水路が国道下を横断し、国道沿いの水路と直角に接続しているため、水はけが悪く溢れる状況なので、改善できないか。	建経19～21 水路整備関連
建経20	浄蓮寺付近のミニストップ北側の側溝の水はけが悪いので改良してもらいたい。	
建経21	【西本郷】国道の側溝を広くしてほしい。国道なので、議会を通じて県や国に働き掛けてほしいと、今朝の西本郷の草刈りでも要望があった。直角ではなくカーブをつけてもらえないか。	
建経22	【山隈】圃場整備で整備された道路が農道のため舗装がされていない。町道に認定し、舗装を行い町道として維持・管理してほしい。	・当該箇所は圃場整備事業地区であり、その事業完了の手続き後に町の事業として舗装を行うことになると聞いています。町道として維持管理していくには、道路法に基づく手続きを要するものと考えます。期間を要しますが議会としても町への働きかけを行っていきます。
建経23	322号線の横断歩道の設置を以前から要望している、早く進めてほしい。	・横断歩道の設置は公安委員会（県警）になります。設置に関わる優先度や課題などを踏まえ、議会も町を通し関係機関への働きかけを求めています。
建経24	カーブミラーや防犯灯の管理の区別が分かりません。車の流れも変化しているので、11月の要望だけでなく要望の機会を増やして緊急に対応をお願いしたい。	・交通安全施設や防犯灯の整備は各行政区で要望箇所をまとめ区長ヒアリングが行われています。新たに急を要する箇所などについては、その都度要望箇所の追加・変更を行い、対応可能なものは実施するよう町へ求めています。
建経25	大雨で本郷小学校前はだいたい浸かる。いまやっとなら浚渫してもらっている。10年後か15年後に橋を架け替える？ただ仮設橋をかける場所がない。都市計画道路も見直しのようだし、今後がよく分からない。	・陣屋川の改修については、県において下流域より順次整備が進められています。改修は長期間となり、その間緊急を要する箇所では浚渫などの対応が行われています。今後「改修促進期成会」の中でも改修促進を町・議会一体となって求めています。
建経26	江戸橋の所のカーブは危険なのでガードレールを付けてもらいたい。	・当該箇所は県道ですので、町から県土整備事務所へ設置要望するよう議会としても働きかけます。
建経27	道路管理にモニター制度を作ってはどうか。区長と連携したら良いのではないか。	建経27～28 道路パトロール関係
建経28	道路パトロールを年2回実施していると聞きました。「道路管理モニター制度」を作って、ラインでつないで区長や行政に連絡するシステムを作ってはどうか。タイムリーに情報が入り、職員の負担軽減につながるのでは。	
建経29	都市計画道路変更について、2月に説明会があったがその後の対応についてどうなったのか。	・都市計画の変更については、地元説明を行った後、出された意見などを含め県と協議を進めており、今後は法に沿って変更手続きを行うと聞いています。
建経30	大堰神社から江戸橋（小石原川右岸県道鳥栖朝倉線）への歩道設置の要望をお願いします。	・当該箇所の歩道設置は、菅野橋落橋時に通学路の迂回路とするため、要望書を町経由で県へ要望しています。引き続き町・県へ対応を求めています。

建経31	消防団については、いろいろ課題があると思うので、問題を整理して協議する諮問会議のようなものがほしい。寄り合って知恵を出し合うべき。	<p>建経31～37 消防団に関する事項であり、主な意見・提言に対する回答</p> <p>【意見要約】</p> <p>①消防団員の確保や機械員や分団役員になり手が少なく苦労している。</p> <p>②負担が重く消防団のイメージを変える必要がある。</p> <p>③自営業が少なく勤め人が多くなっている。</p> <p>④団員対象者の世代は変化しているが、定員は以前と変わっていない。</p> <p>⑤女性団員の加入や消防団の在り方を検討してほしい。</p> <p>【回答】</p> <p>消防団の現状として、災害が多様化、大規模化する中、消防団は従来の消火・救助活動に加え避難誘導や安否確認など多様な役割を担っています。しかし、一方では消防団員の確保は喫緊の課題となっており、地域の防災力の低下が懸念されます。</p> <p>今後、消防団員の確保をどうするのかは大きな課題だと考えます。消防団の設置責任者である町に対し、議会としても対応策などを強く働きかけを行っていきます。</p>
建経32	消防団のなり手がいないので、報酬を上げるなど待遇を改善するとあるが、待遇を改善してもなり手がいないので、どうしようもない。分団を減らし、訓練のみではなく実際に対応できる消防団にすべきでは。水防などを考えると減らすべきではない。地域のことは地域で守るという意識が必要。団員になると本人の意識が変わる。消防は大変というイメージがあるので、消防団のイメージを変える必要がある。	
建経33	消防団員の確保、機械員や分団役員になり手が少なく苦労している。消防団のあり方も含め検討してほしい。	
建経34	区長の悩みは消防団員のなり手不足。2月締め切りだが3月にやっと決まった。副分団長もなり手がいない。ポンプ操法が実態にそぐわないのでは。あの負担が重くてなりたがらないのでは。	
建経35	消防団のなり手がいない。	
建経36	消防団や区の役を決めるときに、昔と違って専業農家が少ない。ほとんどが勤め人で、そこから役職決めるのは大変。特に消防は対象者の世代も少ない。しかし定員は昔のまま。女性団員を作ったところもあるようなので検討しては。報酬は本質ではない。昔消防団をやっていたが訓練がきつかった。消防水利の確認は。	
建経37	消防団のなり手不足。特に西大刀洗や北鷓木は勤め人が大変多い。若い人70人いるが半分アパート。残り8軒は最近来た人。残りに消防団を頼むけどなってもらえない。	
建経38	中央公民館の避難所について、台風、水害等の対応についてどのようになっているのか。	・中央公民館は、大規模改修のため令和4年度は使用できません。避難所としてはドリームセンターを使用することとなっています。
建経39	避難した際に聴覚障がい者同士になれるとコミュニケーションも取りやすいし、不安も少なくなる。	・中央公民館の改修に合わせ、避難所としての機能向上や環境改善について必要と考えていますので、町へ取り組みの推進を求めています。
建経40	大雨や水害時の避難場所は、地域の住民がもっと避難しやすい場所を検討してください。現在は中央公民館のみが運用されているが、地域にとっては遠くて行きづらく、行政区の公民館なども活用できるのではないかと。	<p>建経40～41</p> <p>・警戒レベル3の高齢者等避難が出された場合、避難所としての開設は中央公民館となっているのが現状です。</p> <p>指定避難所としては各校区の交流センターなど15施設が指定されていますので、予想される災害の規模や内容によっては自主防災組織での運用ができないかなどを、町を含め検討する必要があると考えます。</p>
建経41	南部コミュニティセンターも避難所になっているが、大水で浸かるので見直しを。災害の種類にもよるが。台風の時は66名来た。	
建経42	側溝の水はけが悪いので、大雨の時は心配。[富多] 防災メールは使っているが、就寝中の場合、情報がわからない。振動で知らせる腕時計型があるようなので配備してもらいたい。	<p>建経42～44 災害情報の伝達関連</p> <p>・災害情報の伝達手段としては、広報車による広報活動、行政区長への電話連絡、エリアメール、KBC・dボタン、防災ラジオなど複数の手段が用いられています。さらに令和4年度には屋外スピーカー型の防災行政無線の整備が予定されています。これらの情報手段の組み合わせにより災害時の避難支援の拡充・強化が図られるものと考えます。</p> <p>今後、議会としても防災に関する施策の拡充・強化などに町・地域と一体となって取り組んでいきたいと考えています。</p>
建経43	防災無線の実証実験の時は、車が通った時も含めて、外にいても聞こえないところが多かった。防災無線は家にいる時は聞こえないのではないのでしょうか。お金も少なくなくて済むので防災ラジオの方が良かったのではないのでしょうか。防災ラジオの貸し出しを知らない人も多いため、プッシュ型の周知が必要だと思います。	
建経44	防災無線の詳細が分からない。議会も最終的には可決したので、無線のメリットを当局も議会ももっと説明すべきでは。	
建経45	町の周辺に物流や倉庫が増えています。熊本県の菊陽町はIT企業の誘致に力を入れています。町も、雇用創出の上でも工場などの誘致に力を入れてほしい。(予算が少ない)	<p>建経45～46 企業誘致関連</p> <p>・第5次大刀洗町総合計画では商工業の振興と雇用促進として、町内での雇用を確保する観点から、町に新たな企業が進出できる環境整備を行う。そのために都市計画、農業振興地域整備計画などの土地利用計画の見直しが掲げられています。</p> <p>しかし、具体的な動きはなく、議会としても町に対し強く働きかけていきます。</p>
建経46	町の人口減少対応として、30代～40代の働き盛りの生産年齢者を増やす工夫をもっとやってほしい。企業との情報交換や誘致活動、そして土地の確保などを、町は活発に進めてください。	
建経47	農業の担い手づくり、農地の集約など。大堰は農地が肥沃なので農地を売らない？6次産業化の支援とかが必要では。特産物も少ない。うきはは果物がいっぱいあるが。	<p>・農業担い手の確保や育成及び農地の集約化は大きな課題となっています。このため担い手農地集約化、新規就農者育成総合支援事業などに取り組んでいます。</p> <p>引き続き町・地域と議会が一体となった取り組みが必要と考えます。</p>
建経48	(ため池の)遊歩道を公園化できないか。墓もあるが、桜はきれいだし、住民が気軽に来れるような。我々が草刈しないと寄り付きにくい感じ。	<p>・防災重点ため池に指定されている町内7箇所のため池については、今年度より浚渫工事や耐震耐性調査を行い機能強化を図っていくこととなっています。</p> <p>周囲を散策路と一体的な公園整備することについては、今後、ため池の管理者と町がどう整備するかを協議していくことになると考えます。</p>
建経49	ため池(長助塚、温水、琵琶)の周囲を散策路と一体的に公園化し整備してほしい。	

総務文教厚生委員会

	意見・提言等	回答
総文1	豊富に流れてくる汚水の悪臭について、引き続き対応をお願いしたい。	・行政は、令和3年1月に悪臭防止法による改善勧告しました。Y商事は、改善計画書に基づき排水処理を行う浄化槽の更新を行うとともに、週2回の放流水の臭気チェックの実施など、悪臭や白濁した排水を放流しないように注意することです。また、月1回、浄化槽装置の定期点検の実施や、3ヵ月に1回、保健所に汚水処理後の上澄み水の検査データを報告し、異常があれば県と町に対応報告を行うなどを確認しており、議会としても注視していく考えです。
総文2	Y商事の処理水が7～8年前から問題となっているが、解決しない。冬から夏になるとひどくなる。魚かす、臭いなど、問題によって担当課が変わる。	・ポリバケツを逆さまにした中に生ごみを入れるなどの工夫をして頂きたいと思ます。また、黄色のネットも効果はあるようです。
総文3	生ごみをからすがつき、散らかす。何か方法はないか？[豊富]	・資源回収は、保護者と教師で組織されたP T Aの取り組みとして実施されていると理解しています。また、町からの助成金は、回収量に応じて助成されており、収益金の使途については、P T Aで児童や生徒のために還元されているものと考えます。
総文4	土、日に行う「ごみのリサイクル活動」に教師が出てくるが、教師は働き方改革が必要である。本人は言いにくいと思うので、地域からの申し入れが必要では。ごみのリサイクル活動は助成金目当てでは。行事を考えなければならないと思う。	
総文5	ごみステーションの設置は必要か。必要という意見もあれば、不必要という意見もあった。	
総文6	めぐるステーションを公民館ごとに作ってはどうか。現在のめぐるステーションは、生ごみの投入が難しい町としてメリットはあるのか。町に大きなものを1カ所つくってはどうか。	・町では、資源回収ステーションモデル事業として、ごみの減量化と住民のリサイクル意識の向上、ごみを起点とした地域住民が交流できる場づくりのために、現在、本郷校区ふれあいセンターで週5日試行中です。
総文7	生ごみの液肥化やリサイクルの取り組みをしているめぐるステーションは、今年1月から3月の社会実験の時にも唐突感があった。めぐるステーションは、リサイクル意識の向上やコミュニティの形成にはいいと思うが、生ごみ減量にどれだけの効果があるか疑問。町は今後どうする方針なのか？	令和4年度は、本郷校区のほか2カ所拡大の計画で、議会としても事業費の当初予算について承認しているところです。
総文8	ごみステーションを各校区で実施すれば、維持費用や設置場所はどうか、またごみの減量化につながるのか十分な検討が必要だと思います。	ごみの減量化やリサイクル意識の向上は、重要な取り組みと考えます。今年度の試行結果を踏まえ、今後の事業のあり方を検証する必要があると考えます。
総文9	ごみステーションは小さく切らないといけなくて時間がかかる。骨や卵の殻がだめなので、分別を面倒くさいと思う人が多いのではないのか。	なお、9月17日、「憩いの園 大堰交流センター」に資源回収ステーションがオープンしました。（生ごみの回収はありません）
総文10	ステーションは公民館ごとに設置しないと効果がないのではないのか。ごみの削減につながるのか町のメリットが分からない。	
総文11	本郷校区の生ごみリサイクルステーションの現状と課題、そして、今後の取り組みなどを説明してほしい。	
総文12	本郷のごみステーションの現状と課題、そして今後は。また、ごみの分別を20以上に細かく分けるのは大変ではないか。	
総文13	学童支援員の改善が必要では。どの程度支援が必要か、明確化が必要。必要数や金額はどの程度上げたいのか。	
総文14	前回の議会報告会で、学童保育の支援さん確保のため、処遇改善の要望が出されていたがかなり改善されており、今後は支援員さんの具体的な支援内容や勤務時間の改善などをもっとPR、周知してほしい。	・令和3年度・4年度と処遇改善はされているものの支援員のなり手がいないことは承知しています。支援員の確保にむけて、町の広報紙を活用した支援員の業務内容や処遇などの周知や、学童を運営するNPO法人でもハローワークや新聞の求人折込で募集が行われています。議会としても、更なる周知徹底を図るよう求めていきたいと考えます。
総文15	学童保育の支援員の処遇改善がありましたが、応募者がなく人手不足。午後7時まで預かっているので、子育てが終わった人じゃないと子育て世代の応募は難しい状況です。若い人が来てくれると良いのですが。	
総文16	学童保育について、昔は寺子屋みたいな感じだったが、今は1億近く補助が入っている。処遇はすごくよかった。常勤制度もできた。役場の嘱託職員と同じ待遇くらい？3%引き上げもあったし、1100円は近隣でもいいほうだと思う。大刀洗は県内ではモデル的。しかし勤務時間が夕方なので条件が合わず、若い人が就きにくい。が、本郷校区は20代が主任。少しずつ変わっている。社会的にも職務の重要性が周知されていない。	
総文17	待機児童は解消されていると聞かすが、校区内の保育園には入れず校区外の保育園への入園を余儀なくされたという声が多く、どうにか対処してほしい。	・町では、平成27年10月から待機児童が発生していることから各保育園には定員増をして頂いているものの、入所申込者数の増加などもあり解消まで至っていない状況です。令和3年度の入所申込者数及び入所者数は過去最多となっており、町内保育園だけでなく、町外の認定こども園や平成27年度新制度移行幼稚園への入所も増加しています。
総文18	本郷保育園の近くに家を建てた人が、本郷保育園に入れなかったと嘆いていた。他校区の保育園に通っている子ども多いのでは。せっかく大刀洗に来て家を建ててもらったのに申し訳ない感じ。町も子育て支援に力を入れていると思うが、選考の方法は？	なお、8月22日に認可保育園の「おおぞら保育園（定員60人）」が開園しており、待機児童解消に向けての一助となることを期待するところです。 また、希望する保育園に入れたいという方がいることは承知していますが、入所選定基準に基づき決定されているものと考えます。議会としては、保育園のさらなる定員増に向けて、町を通じて求めていきたいと考えます。 * 町内各保育園の定員及び入所数は次の通りです。 【令和4年3月31日現在】 ・大堰保育園（定員80人） 107人 ・本郷保育園（定員170人） 197人 ・大刀洗保育園（定員70人） 93人 ・菊池保育園（定員180人） 181人 ・海の星保育園（60人） 78人

総文19	不登校が多い。特別支援が増えている。家庭の問題もある。	・不登校になる要因として、身体の不調、生活のリズムの乱れ、友人関係など複合的に重なりあっていることが考えられますが、不登校の児童・生徒が増加していることは議会としても危惧しており、改善に向けての取り組みを注視していきたいと考えます。
総文20	生徒の不登校率が、中学校では約10%もあると聞いている。何とか改善ができないものか。	
総文21	不登校が多いのはどうか。教育を充実しないと浮揚しない。財政、福祉の点でも、若い人材が少ないというのはよくない。不登校の子が学校に行かなくても教育を受けられるような環境づくりを。大刀洗町は学校教育に特化して押していけば。町内でフリーWi-Fiが使えるようになるとか。	・学校では、不登校の解消に向けて、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー、特別支援教育コーディネーター、子ども支援ワーカー等により児童・生徒や保護者との面談を行ったり、学校と情報共有するなどして状況の把握や支援が行われています。 ・大刀洗町と小郡市の両教育委員会では、不登校の児童・生徒を対象に、学籍のある学校とは別に部屋を準備して、学習援助をしながら本籍校に復帰できることを目標に「適応指導教室」を運営しています。 また、中学校では、令和元年度に独自の校内別室「ラポール」を設置し、時間の空いた教師が入れ替わりで学習指導を実施しています。今後、健康センターを改修し、学校に行けない児童・生徒が自由に学習できる部屋を設ける計画があり、議会としても注視していきたいと考えます。
総文22	I T 推進とか、スピード感がないのでは。コロナ禍での脆弱性が見えたのでは。子どもが教育を受ける場を損なわれるのはよくない。教育費の中身が問題。タブレットを配って終わりではいけない。	
総文23	不登校でも授業を受けることができないか。ライブ配信を行うとか、タブレットを活用すれば勉強に携われるのでは。	・現在、小中学校の一部の教科においては、すでにライブ配信が行われています。G I G Aスクール構想のもと、児童・生徒1人1台のタブレット端末のほか校内のWi-Fi環境の構築や電子黒板の整備がされています。議会としても有効的な活用を求めていきたいと考えます。
総文24	不登校をなくさないといけないのではないか。 ヤングケアラーの把握は？どこまで踏み込んで良いかわからない。 小学校での学力は良いが、中学校になると低下すると聞かす、何故なのか？何が問題なのか？	・教育委員会では、ヤングケアラーは、どの学校や学級にもいるという認識のもと、生徒同士の会話や行動、家庭生活での困り感、変化の有無などに声をかけながら把握するとともに、教えて考えさせる授業、個別最適な学びと協働的な学びの実現を目指しています。 ・7月28日に実施された令和4年度全国学力・学習状況調査の結果では、小学校では4校とも国語、算数、理科の3教科の平均は全国平均を上回っており、町全体としても全国平均を大きく上回っています。 また、中学校も国語が全国平均とほぼ同程度で、数学・理科は全国平均をはじめ大きく上回っており、議会としても注視していきたいと考えます。
総文25	犬のフンなどの回覧版を回したいが、区に入っていない人の回覧は。	・町の広報やホームページなどで住民への周知を求めていきたいと考えます。
総文26	公民館等建設事業費助成金交付規程について。	
総文27	公民館を建築するには数千万円かかるが、補助対象の限度額が1,000万円で、補助率40%では建築できない。公民館はコミュニティの場であるので、ふるさと納税を活用して建設費補助額のアップが必要。	・現在の「大刀洗町公民分館等建設事業費助成金交付規程」では、工事費総額50万を超えるもので、新築の場合、工事費総額1000万円までが対象で、助成額の上限は400万円となっており、駐車場にかかる費用は助成の対象になっていません。
総文28	公民館建設の基準1,000万円というのはかなり昔の物価レベルなのは。新築するなというふうに読める。昔は建設に寄附する意識もあったが、いまは5万10万出してくれと言っても集まらないし、そもそも公民館で何ですかという話になる。一度行政でも考えてほしい。	議会としては、建築費用の高騰などの現状や、これまでの報告会でのご意見、行政区の要望などを踏まえて、補助上限額や補助対象の拡大など、規程の見直しを強く求めていきたいと考えています。
総文29	意見交換会で出した意見はキチンと回答してもらいたい。昨年度、「駐車場の設置を助成対象にしてもらいたい」との意見を出したが、「補助の対象になっていない」との回答だった。回答になっていない。	
総文30	高齢化などで、隣組を抜ける人が増えています。区に加入していない世帯も増えて、区費も少なくなりつつあります。電気料金なども高くなっているため、加入者の負担が増えることになってしまうのではないかと危惧しています。	・区や隣組への未加入や脱退が増えつつあるのは議会も承知していますが、行政区の問題であり、行政区で検討して頂きたいと考えます。
総文31	配布物が多すぎるのでは。月に2回にしてくれとお願いしている。	・区長会からの要望を受けて、今年8月から月2回（第2、第4）の配布日に変更となりました。 また、住民への周知の方法についても、ホームページやLINEの活用のほか、広報に掲載するなど、配布物をできるだけ少なくするよう取り組まれています。
総文32	見守り隊は順番だが、社協登録は個人負担である。登録費用は社協が出すべきであると思うが言いにくい。有償ボランティアであればいいと思う。登録費用は、保護者が個人払いしている区もあれば、区費で払っているところもある。	・見守りボランティアの保険は350円自己負担で、必要な備品等は、共同募金の配分金を受け作成・配布しております。 また、地域によっては区や校区から予算が出ているところもあります。
総文33	区長になると次に老人会長などの役職が来るので10年は役職をやめられない。区の役職の分散が必要では。	・役職を決めるのに大変苦労されていることは承知していますが、行政区の問題でもあり、行政区で役職者の選考の仕方について検討をお願いしたいと考えます。
総文34	先日の西日本新聞によると、大刀洗町の女性管理職は46.7%との報道がありました。町内には女性の区長はいない。女性でも区長がやれるように、役場からの配布物の削減や業務、作業量などの見直しができないか。	・区長会からの要望を受けて、今年8月から月2回（第2、第4）の配布日に変更となりました。また、住民への周知の方法についてもホームページやLINEの活用のほか、広報に掲載するなど、配布物を出来るだけ少なくするよう取り組まれています。 女性区長がいらないのは承知していますが、区の役職者の選考は、行政区での対応をお願いしたいと思います。 なお、区長になったことで、町の役職への充て職や行事への参加などの見直しなどは町へ要望していきたいと思えます。

総文35	Wi-Fi 環境の整備はせめて公民館、（交流センター）ぐらいはしてほしい。特に、高齢者向けを要望したい。	・町内の各校区センターにはWi-Fi環境は整備されています。公民館については、各行政区で検討して頂きたいと思います。
総文36	新しい家は番地も表札もなかったり。昼はこないし、転入届は来ているのに住んでいないとか。運動と思ってやっているが小分けが大変。町で住居表示などはできないか。	・ご意見の通り、表札も出されないところもあり、確認するのに何かと大変かと思えます。住居表示をするためには、条例で定める必要があり、住居表示の必要性について、今後、議会としても調査・研究を進めていきたいと考えます。
総文37	役場窓口に手話通訳士を継続して配置してもらいたい。	・手話通訳士は、今後も継続配置されます。
総文38	コミュニティバスの利用状況はどうか？	・「のりあい予約型バス」、いわゆるコミュニティバスは、4月から6月まで試行実施されました。期間中61日運行され、60人の方が延べ549回利用されています。
総文39	7月からの「のりあい定額タクシー」は？	・事前登録した方を対象に、1乗車あたり500円（割引対象の方は300円）で、月曜日から土曜日の午前7時から午後6時まで運行されています。運行範囲は、町内全域と隣接する神代病院及び新古賀病院リハビリテーションの2つとなっています。 7月・8月の利用状況については、登録者数223名、実利用者108名。延べ利用者数445名となっています。
総文40	チャレンジ教室で室外活動をする場合はバスが必要である。町にお願いしたいが、バスの貸し出しは中学校や小学校が優先だし、社協バスは老人クラブが優先なので、新たにバスを1台買うか、又はレンタルする場合の補助を検討してもらいたい。	
総文41	チャレンジ教室での班別の研修を計画しても、予約が合わずに町のマイクロバスが使用できません。マイクロバスを増やすことを考えてほしい。あるいは、運転手を手配するので、バスだけの使用ができないでしょうか。現在の補助金ではレンタル料には足りないの、レンタル料などの補助を検討してほしい。	・バスの増配備も含めて、町に求めて行きたいと考えます。
総文42	役場の職員が多すぎる。家族の死亡証明書をとるのに、たらいまわしにされた。役場のデジタル化はすすんでいるか。業務不慣れや連携不足がまま見受けられる。コロナ禍で社会の脆弱性も見えてきたので、スピード感をもって進めてほしい。	・議会としては、大刀洗町の正規職員数は近隣自治体と比べても少ないほうと考えています。職員の窓口での対応などについては、研修の実施などを求めて行きたいと考えます。 なお、ご指摘の死亡証明書の件は、順番に手続きがなされたためではないかと思えます。
総文43	たまり場に防犯カメラをつけてはどうか。	
総文44	防犯カメラを通学路に設置しては。	・JAからの寄付により、現在、町内4カ所に防犯カメラが設置されています。防犯カメラを設置することで、犯罪抑止や犯罪発生後の犯人検挙に役立つと考えますが、設置場所によっては、プライバシーの侵害となることも考えられます。今後、所管の委員会で調査・研究を進めることとしたいと考えます。
総文45	防犯灯の予算が倍増しており、地元要望に沿って整備推進してほしい。	
総文46	防犯灯は公共性があるので、設置に補助があるのだと思う。防犯灯の電気料金（60万円）を補助してほしい。そうすれば、区費を各戸1,000円下げられます。	・防犯灯の設置については、区からの要望により順次整備されると考えます。今年度は300万円が予算化されていますが、住民の安全安心に関わるものでもあり、不足するようであれば議会としても追加補正も求めて行きたいと考えます。
総文47	山隈は水銀灯が多い。LED化に補助をお願いしたい。	・行政区管理する水銀灯や蛍光灯の防犯灯の改修（交換）に対する補助は、町が8割を補助しています。
総文48	防犯灯の設置は町が補助しているが、電気代には補助がない。年間、60万円かかる電気代の60%を補助できないか。周りの町はどうなっているのか。水銀灯の改修補助はどうか。	・電気代への補助については、所管の委員会で近隣の市町の状況も含めて調査・研究したいと考えます。
総文49	街灯の要望もあった。新しい44軒のうち町外7割。街灯とか気がつかない方も多い。隣組3，街灯2。区に入らない方が2軒。町は決まり通り2割負担と言われる。新住民には月1,000円ずついただくと言っている。	
総文50	宅地開発[南本郷]で公園用地が確保されているが、放置された状態で利用できないので、町できちんと管理してほしい。また、開発時に防犯灯の設置を考えてほしい。	・開発面積の3%を緑地または児童広場とするようになっており、町へ無償譲渡されています。児童広場の除草などの維持管理は、宅地分譲時に業者から購入者へ「分譲地内の隣組などで管理するもの」と説明するようになっていますが、十分な管理がなされていません。 今後、適正な管理のあり方について町に求めて行きたいと考えています。
総文51	大規模住宅地開発では一定の面積を公園化しないとイケないはずだが、80坪くらい？公園ではなく広場？結局私が草刈せざるを得ない？ 町には要望中、いまアンケートを取っている。	
総文52	大刀洗校区に住みたいので空き家を紹介してもらいたいとの要望があったが、空き家バンクの登録件数はゼロとのことだった。定住促進住宅も満杯であった。空き家バンクは後のフォローがないのが問題では。上高橋にも連絡があったので、2～3件ある空き家を紹介した。	・空き家バンクに登録するには、所有者の理解がないとできないので、該当する物件の所有者などに対して制度の周知を求めて行きたいと考えています。
総文53	空き家問題。新築はたくさん建っているが既存の建物が空き家になっている。空き家バンクの登録がゼロだったが、町の方針や所有者の意識はどうなのだろうか。	
総文54	名義変更できていない不動産がたくさんあり、管理不行き届きとかごみ捨て場になったりする。数名で名義を持っていたりとか、死亡して相続がややこしくなっているとか。現行は名義変更にお金と手間がかかりすぎる。解決できれば有効活用や地域づくりにも使える。相続しやすい制度などはできないか。	・相続登記がなされないままの不動産の問題があることは承知しています。国では、所有者不明の不動産問題を解決するために、関連法案の改正を閣議決定し、令和5年度から相続登記が義務化されることとなります。 また、大刀洗町では、相続登記に必要な経費の2分の1（上限5万円）を補助する「空き家バンク相続登記補助金制度」があり、広報などを通して住民への周知を求めて行きたいと考えます。

総文55	老人会の参加者が少ないし、役員のなり手がいない。参加してもメリットがない。めぐるステーションのボランティア、バスの運営、ヤングケアラーの料理補助など老人パワーの活用を考えてもらいたい。	・任意の組織であり、加入を強制することはできませんが、地域コミュニティの形成のためにも、老人会や隣組の必要性について、町の広報などを通して住民周知を求めていきたいと考えます。
総文56	老人会への加入、隣組への加入などが減少しており、何らかの対応はないのか。	・会員の減少や役員のなり手不足は、多くの行政区で課題となっています。魅力ある会となるように、知恵を出し合い、検討して頂きたいと考えます。 また、高齢者の方々の生きがいづくりのためにも、活躍の場の創設などを町に求めていきたいと考えます。
総文57	特養が足りず入所が待たされるのでは。町の計画は。	・特別養護老人ホームは、原則として要介護3以上の方が入居できる介護施設で、町内には3施設あります。入所を待たれている方がいることは承知していますが、町独自の計画ではなく、町も加入する介護保険広域連合などからの要望を受けて実施する県の計画となります。町では、広域連合からの調査への協力や県から施設増などの計画が出された場合は、広報などで公募することになります。 議会としては、入所待機の方の解消に向けて、関係機関への働きかけを町に求めていきたいと考えます。
総文58	テレビ情報番組「KBCふるさとWISH」150万円はどういう用途の内容か。	・KBCの情報番組「ふるさとWISH」でテレビやラジオで大刀洗町を取り上げてもらうもので、枝豆収穫祭に合わせて7月25日から1週間の日程で実施する委託料です。賛否ありましたが、賛成多数で予算を承認したところです。 なお、他の取材に対して、町からの支払いはありません。
総文59	これまでいろんな取材があっているが、それにも払っているのか？ 150万円の委託料を払ってまで宣伝する必要があるのか？	

議会広報委員会

	意見・提言等	回答
広報1	議会広報の第170号、全国3位は本当に素晴らしい。住民に分かりやすく、オープンである。大変だろうが、今後も継続してほしい。	・ご意見を励みに、今後も住民の皆さんと双方向型の紙面作りに努めます。また、インターネットなど、多様な情報手段との連携を図ります。
広報2	ホームページの更新がなされていない。外部委託が必要では。	【議会ホームページの場合】 今年度は議会ホームページの充実を重点課題としており、内容の充実や改善などを検討中ですので、いましばらくお待ちください。 また、情報は可能な限り迅速に更新するよう事務局と協議します。 【行政ホームページの場合】 ご意見があった旨を行政側にお伝えします。